



ほうらい

教育目標

- かしこく
- やさしく
- たくましく

一関市立猿沢小学校
令和5年 9月12日
第21号 文責：亀丸

学校巡回公演事業 「小象物語 トンキーよ永遠に」

11日(月)に学校巡回公演事業が実施されました。これは文化庁や日本芸術文化振興会が主催する事業で、子ども達が質の高い文化芸術を鑑賞・体験することで、豊かな創造力・想像力や思考力、コミュニケーション力を養い、将来の芸術家や観客層を育成することを目的としています。

本校では、劇団トマト座の方々が、「小象物語」を公演してくださいました。これは、戦時中、空襲が激しくなるにつれ、動物園から逃げ出した動物達が人々に危害を与えるようなことがあってはならないと、やむなく動物達をえさに混ぜた毒で薬殺しようとするお話です。その時小象のトンキーは、決して毒入りのえさを食わず、結局1か月近く水を飲まず、えさも食わず過ごし、最後は餓死してしまったという悲しいお話です。

子ども達は時代背景を知りませんし、戦争に関わる難しい言葉も知らないのです。低中学年にとっては、少し難しかったと思いますが、1年生の小泉結人さんは「最後のところは泣きそうになった」と言っていました。1年生なりに戦争の悲惨さや命が奪われることの悲しさを感じとっていたことに驚きました。

また、6年生は演者としてこの公演に参加しました。3つの場面で、セリフや演技、歌などを披露しました。事前のワークショップで練習はしていましたが、堂々とした素晴らしい演技でした。



小象物語



6年生も演者として出演しました。セリフの言い方や動作がとても上手でした。

新型コロナウイルスの感染状況

先々週と先週の始め、本校は新型コロナウイルスに感染する児童が急増し、学年閉鎖や学校閉鎖の措置をとりました。保護者の皆様には急な閉鎖案内で大変ご迷惑をおかけしました。また、休日や閉鎖中の児童の健康観察等へのご理解とご協力に感謝いたします。保護者の皆様のご協力のおかげで、5日(火)から新たな児童の感染は確認されていません。ただ2回目の感染という児童も増えてきており、1度罹ったからと言って安心はできないものだとして再認識しました。また、岩手では他県に比べ感染者数が非常に多い状態が続いているようです。今後また感染が拡大する可能性もあります。今後も油断せずいかなければなりません。

これからもご家庭での児童の健康状態の把握を細やかに実施していただくとともに、少しでも風邪様の症状がある場合は、無理をさせず休養をとらせていただきたいと思います。また、早めの受診をお勧めいたします。インフルエンザの流行も心配されます。ご協力をお願いいたします。